

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,694,068	3,699,979	1,641,710	92,301	22,128,059	—	22,128,059
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	274	495,758	27,000	523,032	△523,032	—
計	16,694,068	3,700,254	2,137,468	119,301	22,651,092	△523,032	22,128,059
セグメント利益	1,123,210	142,913	52,095	45,853	1,364,073	△543,097	820,975

(注) 1 セグメント利益の調整額△543,097千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用588,186千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	16,830,162	4,448,251	1,783,711	96,340	23,158,466	—	23,158,466
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	274	637,426	26,700	664,400	△664,400	—
計	16,830,162	4,448,526	2,421,137	123,040	23,822,866	△664,400	23,158,466
セグメント利益	1,311,526	293,932	88,967	52,851	1,747,278	△583,116	1,164,161

(注) 1 セグメント利益の調整額△583,116千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用640,880千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。